

クラブフェスタ開催

10月26日（日）に維新百年記念公園

スポーツ文化センターレクチャールームにて開催しました

山口県内にある総合型地域スポーツクラブ間の交流を図ることを目的として、クラブフェスタが開催されました。今年度も「ソフトバレーボール大会」を行い、各ブロックで熱戦が繰り広げられました。今回は9チームの参加となりましたが、もっと多くのクラブに参加していただき、クラブ間の交流を図る場になればと思います。クラブPRブースでは、クラブの活動の様子などが掲示され、多くの方が目を通していました。



ソフトバレー各ブロック順位

【Aブロック】

- ① 出会いちょうクラブB
- ② 長門スポーツクラブ
- ③ 出会いちょうクラブA

【Bブロック】

- ① 鑄銭司蔵六コミュニティスポーツクラブ
- ② むぎがわ元気クラブ
- ③ 菊川スポーツクラブ

【Cブロック】

- ① 今宿スポーツクラブ
- ② 出会いちょうクラブ
- ③ 鑄銭司蔵六コミュニティスポーツクラブ



Vol.3



平成26年11月

広域スポーツセンターだより

研修会情報

- クラブマネジャー養成講習会Ⅱ期A
日時：平成26年12月6日（土）、7日（日）
場所：山口県セミナーパーク
- 第2回総合型地域スポーツクラブ
育成連絡協議会
日時：平成27年2月予定
場所：数ヶ所にて開催予定

支援事業情報

- 平成26年度スポーツ指導者等派遣事業
（公益財団法人山口県体育協会）
【対象期間 平成26年5月1日～
平成27年2月28日】

tamaコラム～運営について～

いつもtamaコラムを書いております西部コーディネーターの玉城です。私事ではありますが、先日、小学校の教育実習のため地元沖縄に帰郷しておりました。2週間という短い時間ではありましたが、自分にとって実り多き実習となりました。実習中は5年生を担当し、授業の様子や休み時間、給食なども一緒に食べながら児童との関わりを深めていきました。この5年生は少し落ち着きのないクラスではありましたが、学校一元気なクラスでした。担任の先生は常に児童の様子を伺いながら、学級運営に取り組んでいました。教室という小さな組織で児童に規律を守らせつつ、色々なアイデアを駆使し、児童の良い所を伸ばしていくような指導をしており、学級運営を観察し勉強になる事ばかりでした。

総合型クラブも同じような事が言えると思います。組織がしっかりしていても運営が上手いかなければクラブは崩れると思います。クラブという小さな組織の中で、理念を明確に保ちつつクラブ運営側が会員のニーズを聞き入れ、様々なアイデアを使って、会員が楽しめるような場を提供することが理想だと考えます。実習中に先生から「児童をうまく動かせるのがいい先生である」という助言もいただきました。クラブ運営に会員を取り込む事でクラブの活性化が期待できます。組織は皆で創るものだと再認識することもできた実習でした。

クラブ紹介

豊田中いなほ倶楽部

「気軽に楽しく、そしてありがとう」をクラブの理念とし、平成22年3月に下関市豊田町で設立されたクラブです。母体は地区スポーツ振興会をベースにしたもので、人口約1,500人、世帯数約500世帯の地域を対象にしています。定期的な教室に加え、山登りやスポーツフェスティバルなども行い、地域の方々に溶け込んでいけるような活動をしています。

Q.名前の由来を教えてください。

A.下関市でも典型的な農村地帯で収穫時期の黄金色に輝く稲穂のイメージされています。また、豊田でよく見かけるイノシシ、秋になると食べごろを迎える梨、夏の夜に光輝くホタルのそれぞれの頭文字をとって、「いな・ほ」をクラブ名に採用しました。

Q.クラブの目標はなんですか？

A.対象としている地域は人口が減少傾向にあり、会員獲得が厳しい状況ではありますが、地道な活動を継続していき、豊田地区になくはならないようなスポーツクラブを目指して運営委員会を中心に頑張っていきます。



■会費[年]

子ども:400円(別途保険料)

大人・シニア:1,000円(別途保険料)

■活動種目

太極拳・ヨガ教室・グラウンドゴルフ

水泳 他

俵山スポーツクラブ

平成24年3月に設立し、3年目を迎える俵山スポーツクラブは、俵山温泉で有名な長門市俵山地区を拠点に活動しているクラブです。子供から高齢者まで幅広い年齢層が様々なスポーツに取り組んでおり、施設も小・中学校体育館とグラウンド、公民館が隣接されており、利用しやすい立地条件です。

4月よりクラブマネージャーを務めている三浦さんにお話を伺いました。

Q.クラブ設立を目指すきっかけを教えてください。

A.小・中学生の減少により、団体競技の実施が困難になってきたという課題の解決、高齢化が進む地域で高齢者の健康寿命を延ばす事を目的にクラブを設立しました。

Q.クラブの自慢を教えてください。

A.クラブの規模は大きくはないが教室参加者は満足されているように思います。また、交流大会をする事により、世代を超えて地域の人たちと親睦をはかり、多くの人たちとの絆が生まれています。



■会費[年]

小中学生 500円

高校生以上 1,000円

■活動種目

エアロビクス・ダンス・サッカー

グラウンドゴルフ・ヨガ・卓球 他

IDBスポーツクラブ

2004年から2年間の設立準備期間を経て、2006年2月に設立し8年目を迎える”IDBスポーツクラブ”山口県の総合型クラブの中でも早期に立ち上がったクラブです。ハンドボールを中心に活動しており、つい先日開催されたアジアハンドボール大会でMVPを獲得した徳田新之助選手(筑波大学1年)の出身クラブでもあります。来年度の夏には韓国のチームも迎え合同練習会(主催:日本ハンドボール協会)を開催する予定との事です。益々活動の充実が期待されるクラブの今を事務局の原田さんにお伺いしました。

Q.設立の経緯を教えてください。

A.2004年に(財)日本体育協会の総合型地域スポーツクラブ育成推進事業の助成を受けたことがきっかけで、その時からたくさんの方々との出会い、多くの勉強をさせていただいたことが生きて、現在の活動の形に繋がっています。

Q.クラブの自慢を教えてください。

A.何よりも人が自慢です。人がいなければ場所があっても寂しいし何もできない。みんなが笑顔で作り上げてくれているクラブなので、関わってくれるすべての人にずっと感謝しています。クラブで活動している子ども達の次の世代の子供達が、いずれまた帰って来てくれる場所でありたいと思うし、大きな夢です。



■会費

一般:500円/月

学生:1000円/年(+備品代1000円/年)

■活動種目

ハンドボール・バドミントン・卓球

チェックボール・ペタンク・キンボール 他

【広域スポーツセンター問い合わせ先】

- ・東部広域スポーツセンター(徳山大学内) TEL 070-5305-0674
- ・中部広域スポーツセンター(山口県体育協会) TEL 083-933-4697 FAX083-933-4699
- ・西部広域スポーツセンター(東亜大学内) TEL 070-5305-8917